

わらび WARABI

市議会 だより

No. **182**
2013・6

編集

蕨市議会議会だより編集委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

平成25年度予算を全会一致で可決	P02
平成25年度予算会派代表質疑	P04
頼高市長のあったか市政を問う	P06
議会を傍聴しませんか?	P16

ご意見をお寄せください

今回の表紙写真は、3月24日に行われた「蕨宿開設400年記念・チャレンジWalk中山道」のゴールシーンです。蕨宿から日本橋までの18.8キロを歩き終えた皆さんの晴れ晴れとした笑顔を見ると、とても充実した楽しい時間であったことがわかりますね。ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



3月定例会において全9会計の 平成25年度予算を全会一致で可決

3月定例会は2月25日から3月25日までの29日間の会期で開催されました。

今定例会では市長の施政方針表明が行われたほか、「平成25年度一般会計予算」等の議案に対して各会派から多岐にわたる様々な質疑がなされました。

また、3日間にわたった一般質問では、15人の議員が健康づくりの推進やいじめ防止への取り組み等といった市政の重要課題を取り上げました。

最終日には陳情1件を不採択、38件の市長提出議案を全て原案のとおり可決し、閉会となりました。

平成25年度予算総額は418億2千319万1千円に

平成25年度予算は一般会計213億6千万円、特別会計（全6会計）160億1千300万円、企業会計（全2会計）44億5千19万1千円の原案どおり可決され、総額で418億2千319万1千円となりました。

今年度も限られた財源の中で、施策の優先順位に基づき、厳しい選択を行いながら、市民の安全・安心な暮らしと活力あふれるまちづくりに重点を置くなど、まちの魅力を高めることに配慮した予算編成になっています。

また、学校体育館耐震化等事業を昨年度予算への前倒しで実施し、国の補助金を最大限活用して市負担の軽減を図った予算執行とすることともに、公債費の軽減など、財政健全化との両立も図っています。



生活道路での交通事故防止を図ります

◆安全・安心なまちづくり

地球環境への負荷が少ないLED照明による防犯灯設置を進めるほか、スタントマンが事故現場を再現する交通安全教室の実施、さらには南町の一部地域が「ゾーン30」（自動車の速度を時速30km以下に制限）に指定されることに伴う標示に要する費用を計上するなど、交通安全施策を進めます。

◆「わらび地域力発揮プラン」関連施策

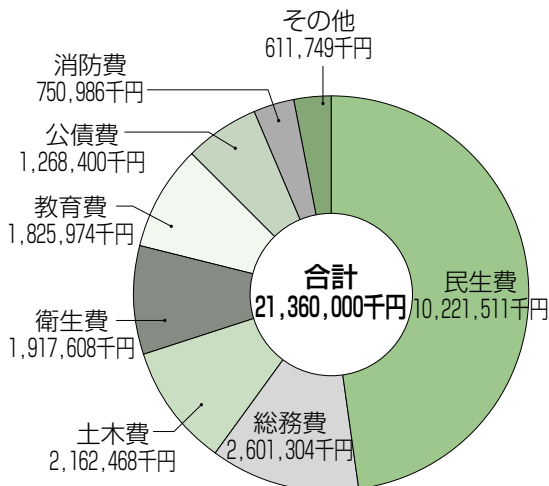
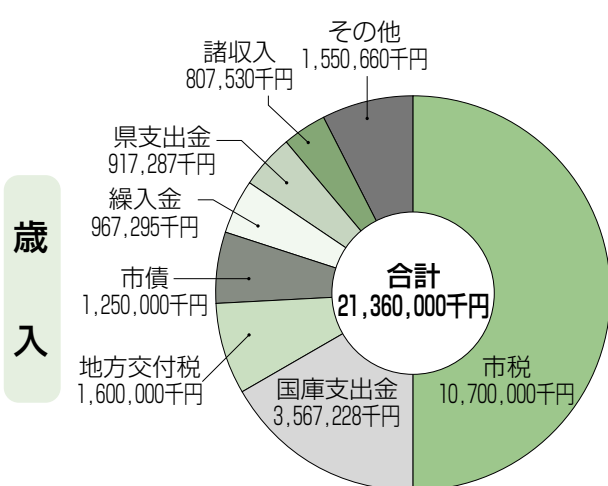
「市民参画と協働を推進する条例」に基づく協働提案事業の実施にあたり、採択された事業への補助金を新規計上したほか、協働のまちづくり研修の実施など、市民と行政が心を通い合わせ、協働する環境づくりを推進します。

◆障害者支援

障害者の相談や虐待防止、事業者への助言など地域の相談支援の中核的役割を担う基幹相談支援センター（障害者福祉センタードリーム松原内）開設に伴うドリーム松原の指定管理料を増額計上したほか、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児に対する補聴器購入補助を新たに計上しました。

平成25年度一般会計予算は 213億6,000万円(前年度比1.6%増)に

平成25年度一般会計 歳入・歳出予算内訳



市税	税：前年度比	+ 2 億	円
国庫支出金	：	+ 1 億4,832万	円
諸収入	：	－ 5,784万3,000円	

大幅な増減のあった 予算科目

民生費	：前年度比	+ 4 億8,649万3,000円
総務費	：	+ 2 億9,837万9,000円
土木費	：	－ 2 億9,564万4,000円

◆**高齢者支援**
市内に特別養護老人ホームを設置するための用地確保協力者に対する奨励金を計上したほか、24時間在宅福祉サービス、在宅要介護高齢者手当、ケアハウス松原の指定管理料、敬老祝金や介護保険サービス利用料の負担軽減助成、後期高齢者を対象とした人間ドック等受診費補助金などの予算を計上しました。



耐震補強工事でより安心・安全な保育園に(みどり保育園)

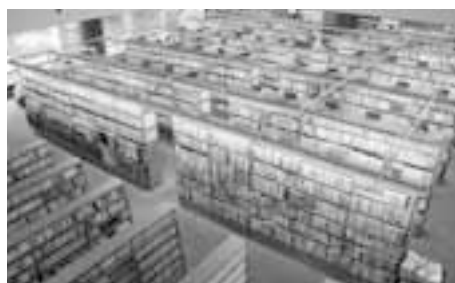
◆**子育て支援**
みどり保育園とさつき保育園で耐震補強工事を実施するほか、民間認可保育園の運営に係る委託料及び補助金については、けやき保育園に加え、4月に錦町に開園したアトチャイルドケア藤保育園分を加えるなど、子育て支援の強化を図ります。

◆**観光事業**
LEDによる藤駅西口広場イルミネーション装飾委託のほか、藤駅開設120周年記念事業を支援し、観光事業の充実を図ります。

◆**中心市街地活性化事業**
地域の更なる活性化に向け、コンサルティング委託を計上し、中心市街地活性化基本計画について、国の認定を受けられるよう引き続き取り組みます。

◆**災害への備え**
災害図上訓練を実施し、自主防災組織のリーダー養成を図るほか、防災行政無線の難聴地域調査を市内全域で実施し、再配置等を検討するなど、災害対策用備蓄品及び備品の充実を図ります。また、水道管の耐震化も引き続き進めていきます。

◆**健康な暮らし**
わらび健康アップ計画の推進を図るため、モデル地区の指定や講演会、情報発信などの経費を計上したほか、子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの予防接種が無料で接種できるようになります。



開館日が増えてより利用しやすい図書館に

◆**学校教育環境の整備**
引き続き35人程度学級を小学校全学年で実施するとともに、司書資格を有した学校図書館教育支援員を各中学校区単位で配置します。また、二中体育館の非構造部材の耐震化に係る設計委託料を予算化したほか、各小学校のトイレ改修費用などを計上しました。

◆**生涯学習環境の整備**
新たにわらび学校土曜塾推進事業を始めるために要する委託料等の予算を計上したほか、月曜を除く平日の祝日も開館対象日に拡充する図書館に、防犯カメラの設置などを行います。また、公共施設耐震化促進事業として東・西・南公民館の耐震診断を実施します。